

JAしまねひより

2024
December
Vol.105

SNSで旬な情報を投稿しています



10TH
ANNIVERSARY
おかげさまで統合10年

特集
地元食材で
イタリア料理を楽しむ



来月の
外勤日は 1月18日(土)



みーつけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers

吉田 淳一さん
[石見銀山地区本部]

みーつけた

Shimane Farmers しまねのファーマーズ

よしだ じゅんいち
吉田 淳一さん(37歳)

今月は石見銀山地区本部。大田市温泉津町で和牛繁殖と水稲栽培に取り組んでいる吉田淳一さんにお話を伺いました。

昔から続く循環型農業

大田市の南西に位置する温泉津町井田地区。山々に囲まれたこの地域で、和牛繁殖と水稲栽培を行っている吉田さん。このあたりでは、昔から牛を飼いな



吉田さんの牛舎。15頭程度で頭数維持をすると子牛に十分な広さを確保できるといいます。

がら米を育てる複合経営が続いています。田んぼで収穫した稲わらを牛の餌として与え、また、その牛の糞を田んぼの堆肥として利用し米を育てる。身近なものを循環させながら行う農業で、無駄のない資源の活用と低コストのメリックがあります。吉田さんは高校卒業後、農機具の会社に就職。農家に生ま

れ、小さい頃から農業が身近な存在であった吉田さんは、仕事で色々な農家を訪問しているうちに、改めて農業に興味がわいてきたそう。会社を辞め本格的に農業を始める際、親戚や近所の人からは「それはいいことだ!」と応援されたと言います。小さい頃から家の手伝いをしていたため、大まかなことは身に付いていた吉田さん。親戚の家で牛の繁殖について1年間研修し、その後は認定新規就農者として独立しました。

牛の出産も1人で対応

365日休みなく作業がありますが「それにはもう慣れました」と笑う吉田さん。お産の際にも緊急時以外は基本的に1人で対応していると言います。出産を控えた母牛がいると、監視カメラで様子を



もりもりとエサを食べる子牛を見守る吉田さん

見ながら過ごすそう。破水の時間から大体の出産時刻を予測し、もし産まれてしまっていた場合でも、録画映像で初乳を飲んだか、どんなふうに産まれたかなどを確認。

「無事に産まれた時はやっぱり安心します」と吉田さん。生後9ヶ月頃に出荷されていくまで、ストレスなく育てていきます。

のびのびと育てることがいちばん

現在、母方の実家の敷地で雌牛15頭と子牛10頭を育てている吉田さん。意識しているのは、牛をストレスなく過ごせるようにすること。「食べるだけ食べさせて、のびのびとさせています」と、出荷が近い子牛には広い敷地にわらをたっぷり敷き、居心地を良くしています。牛同士でも必要最低限の距離を保つ必要があります。狭い牛舎で多くの牛が過ごすスト



牛たちにエサを与える吉田さん



レスで発育に影響が出てしまうこともあるのだとか。

助け合える組合の仲間は強い繋がり

吉田さんが所属する「温泉津町和牛改良組合」は、現在8軒の生産者がいます。以前から良い連携が取れていて、お互いに相談し合うこともしばしば。県の共進会の際には、バスをチャーターして



「仕事は体力勝負」と話す吉田さん

応援に駆けつけ、炊き出しでご馳走作りをするメンバーも。もちろん、その際には地元で留守番をしてくれる人もいて、信頼関係がしっかりと築かれています。そんなメンバーの中で最年少の吉田さん。「高齢の方のところに、分娩や手術の応援に行くこともあります。自分は3人分くらいの力で引っ張りますから(笑)」と、地域の中で協力的に関わっています。

牛肉を食べることが楽しみ

食べることが大好きだという吉田さん。特に「毎月1キロは食べています」と、和牛に関しては一般の人よりも食べる量や頻度も多いと自負しています。毎月、牛のセリやヘルパーとして手伝いに行く島根中央子牛市場では、会場で販売されている牛肉を必ず買って帰るそ

う。「まずは自分が食べて、肉の消費を増やさない」と、我々に恩恵がありませんか。皆さんにも、できれば毎月1パックでも牛肉を食べてほしいです」と笑顔で語ります。



島根中央子牛市場で販売される「しまね和牛」。吉田さん曰く「牛肉を食べることは使命」なのだそうです。

牛も米もバランス良く続けていける農業を

牛を大きく育てる方法や、美味しい米を作る方法は、もつと研究して手間を掛ければきつと見つかるはず。しかし、吉田さんは「変わらない方法を維持すること」に重きを置いています。それは、1人で複合経営を上手く回していくため。どちらか一方だけに専念することができません。

中山間地としては広い面積の6・8ヘクタールの田んぼを管理している吉田さん。新しい品種である「つきあかり」にも挑戦し、田んぼごとに品種を変えたり、田植えの時期をずらしたりすることで、年間の作業が被らないように工夫しています。近年の異常気象や増える害虫にどう対処していくかが大きな課題。また、その一方で、「牛に関しては、変わったことをしない方が一番良い」と、むやみに餌を変えたりはせず、今後も現状維持で今の方法を続けて

いくことを目標にしています。

吉田さんは「もちろん、牛も米も良いものを作ることを目指していますが、それには適度なバランスが必要」と話します。複雑で狭い土地が多く、なかなか効率の良い農業ができない中山間地だからこそ、2つの農業を組み合わせ、この地域なりのスタイルを保つ必要があります。「組合の仲間たちと協力し合いながら、品質の向上を図っていききたい」と、地元農業の維持や発展に貢献していく若い力に、今後も期待がかかります。



生まれて間もない子牛

共進会で子どもが審査員に！

吉田さんが所属する温泉津町和牛改良組合では、同組合が開く共進会に地元小学生を招き、牛を品評してもらう「子ども審査」を行っています。実際に児童が牛を見て触り「まんまるおめめで賞」「からだがおっきいで賞」などと命名し、お手製のメダルで表彰。子どもたちに地元の畜産に親しみをもってもらおうと毎年恒例の行事になっています。



子ども審査で表彰を受ける吉田さん

プチっと情報！

料理 **を** 楽しむ



「ただこの国で生産する」という考えの「国消国産」をキーメッセージに国産・
で10月下旬には、県内の有名イタリアンシェフが作る地元食材をふんだんに使っ
て提供し来場者の皆さんに振る舞いました😊
詳細は JA しまねホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください！



大山芳醇豚と 椎茸のピアディーナ

レシピ
考案

Omaggio da Konishi

松江市東朝日町 216-8

使用食材 豚ロース、椎茸、たまねぎ、きゅうり など

石見ポークのロースト パプリカソース (付け合わせ 椎茸のマリネ)

レシピ
考案

里山イタリアン AJIKURA

邑智郡邑南町矢上 3123-4

使用食材 豚肩ロース、パプリカ、ブロッコリー、椎茸 など



猪サルシッチャと 栗の仁多米リゾット

レシピ
考案

KANUKA PARK

雲南市木次町湯村 259-1

使用食材 猪ソーセージ、白ねぎ、米、栗 など

※猪ソーセージは市販のソーセージで代用OK！



もホームページで公開中です ✨ ぜひ島根県産の農畜産物を使って
<https://ja-shimane.jp/archives/5265/index.html>



地元 食材

で イタリア

JAしまねでは、JAグループが提唱する“私たちの国で消費する食料は、でき
地元産の農畜産物の消費拡大や農業への理解増進に取り組んでいます。この一環
た本格イタリアンが味わえるイベント「Shimane × Italy」にJAしまねから食材
今月号は「Shimane × Italy」で提供した料理をご紹介します✨材料や作り方などの



島根県産和牛肉 ボロネーゼスパゲッティ

レシピ
考案

Pino Rosso

鹿定郡津和野町後田口 284

使用食材 牛ひき肉、ホールトマト、たまねぎ、にんじん など

高津川産鮎のスパゲッティ

レシピ
考案

STAGIONE

益田市駅前町 17-1

使用食材 鮎、白ねぎ、ゆずの皮、きゅうり など



浜田市弥栄町の白味噌を使った 挽き肉と島根野菜の クリームスパゲッティ

レシピ
考案

Restaurant anno

浜田市三隅町岡見 661-1

使用食材 椎茸、たまねぎ、水菜、パプリカ、青ゆずの皮 など



レシピや作り方の詳細はこちらから!

掲載しきれなかったレシピ
作ってみてくださいね♥

J A しまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、J A 自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJ A 運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を
ききたい

組合長が行く!

巡回の様子を収めた
動画はコチラから

今回の
訪問先

- J A しまね西いわみ地区本部管内
- 有限会社大場ぶどうファーム
- 株式会社田原牧場



株 田原牧
会社は、6棟の
牛舎で繁殖牛
185頭と育
成牛、子牛を
飼養する他、
7ヘクタール
で飼料作物を
生産。高校生
のインターン
シップを受け

す。大場さん
とは、経営概
要や栽培する
「デラウェア」
の加温比率、
今年産ブドウ
の生育状況・
販売価格、鳥
獣被害などに
ついて意見交
換しました。

今回は、有限会社大場ぶどうファーム、株式会社田原牧場を石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の“生の声”を伺いました。
有限会社大場ぶどうファームは、益田地区国営農地開発地で「デラウェア」や大粒系ブドウ「シャインマスカット」「ピオーネ」を生産。周年的に作業を得るため加工用ブドウ生産に取り組み、島根ワイナリーに出荷しています。同社代表の大場耕造さんはJ A しまね西いわみぶどう部会の部会長を務めており、同地区本部管内のブドウ栽培を牽引しています。大場さんとは、経営概要や栽培する「デラウェア」の加温比率、今年産ブドウの生育状況・販売価格、鳥獣被害などについて意見交換しました。



大場さん（前列左から2番目）のシャインマスカット園で石川組合長らと



大場さん（右から2番目）から取り組み概要などの説明を受ける石川組合長ら

入れるなど担い
手育成にも取り
組んでいます。
同社代表の田原
正太さんは、飼
料価格の高止ま
りや子牛価格の
低迷など非常に
厳しい状況が長
期的に続してい
ると話し、これ
を踏まえて現在
の経営状況や県
有種雄牛「暁之
藤」にかかる期
待、配合飼料・
粗飼料の価格動
向、しまね和牛
の消費拡大など
について意見を
交わしました。
田原さんは「子
どもたちが和牛
肉を食べる機会
が少なくなっ
ているため、J A
のイベントなど
で食べる機会を
作ってもらいた
い。また、円滑
なやり取りのた
め専門知識が必
要な畜産職員を
長く配置させて
ほしい」と要望
しました。

入れるなど担い
手育成にも取り
組んでいます。
同社代表の田原
正太さんは、飼
料価格の高止ま
りや子牛価格の
低迷など非常に
厳しい状況が長
期的に続してい
ると話し、これ
を踏まえて現在
の経営状況や県
有種雄牛「暁之
藤」にかかる期
待、配合飼料・
粗飼料の価格動
向、しまね和牛
の消費拡大など
について意見を
交わしました。
田原さんは「子
どもたちが和牛
肉を食べる機会
が少なくなっ
ているため、J A
のイベントなど
で食べる機会を
作ってもらいた
い。また、円滑
なやり取りのた
め専門知識が必
要な畜産職員を
長く配置させて
ほしい」と要望
しました。

入れるなど担い
手育成にも取り
組んでいます。
同社代表の田原
正太さんは、飼
料価格の高止ま
りや子牛価格の
低迷など非常に
厳しい状況が長
期的に続してい
ると話し、これ
を踏まえて現在
の経営状況や県
有種雄牛「暁之
藤」にかかる期
待、配合飼料・
粗飼料の価格動
向、しまね和牛
の消費拡大など
について意見を
交わしました。
田原さんは「子
どもたちが和牛
肉を食べる機会
が少なくなっ
ているため、J A
のイベントなど
で食べる機会を
作ってもらいた
い。また、円滑
なやり取りのた
め専門知識が必
要な畜産職員を
長く配置させて
ほしい」と要望
しました。



田原牧場の牛舎で田原さん(前列中央)と石川組合長ら



田原牧場の牛



田原さん（右）と意見を交わす石川組合長

組合長から一言



今回は西いわみ地区本部管内に出かけ、いずれも益田地区国営農地開発地内の2か所の法人を訪問した。

最初の訪問先は、有限会社大場ぶどうファームの大場耕造さん（49）。大場さんは、現在、西いわみぶどう部会の部会長を務められ、デラウェア121aをはじめ、シャインマスカット45a、ピオーネ26aの他、加工用ブドウを220a栽培されていた。時あたかも、シャインマスカットの出荷の最盛期。お困りのことはありませんかとの問いに、簡易なビニール被覆のため、カラスによる食害に頭を悩まされているとのことであった。

次に向かったのが、同開発地内の株式会社田原牧場。代表の田原正太さんは37歳の若手経営者で、農事組合法人益田市堆肥センターの組合長も兼務され、家族と雇用従業員らと繁殖牛185頭を飼養。モットーは、購買者から求められるしまね和牛生産のため、日々の飼養管理を徹底し、1年1産を実現しているとのこと。また、飼料の高止まりや販売価格の低迷により厳しい経営状況にあるが、そうした中、当J Aの定期貯金キャンペーンの記念品に牛肉を活用してもらい、励みになっているとのことであった。

組合長より一言
ミスト機の
回る牛舎や
秋暑し





topics 1

長年の交通安全活動に県知事から感謝状



JAしまねとJA共済連島根は11月8日、江津市で開かれた第60回島根県交通安全県民大会で、交通安全功労者団体として島根県知事から感謝状が贈られました。

当日は、交通安全意識の高揚や交通事故の防止に尽力したとして、21人の個人と3団体に感謝状が授与。表彰3団体を代表し、当JAいわみ中央地区本部の佐々木豊本部長が感謝状を受け取りました。佐々木本部長は「今回このように表彰いただいて、引き続き安心安全な地域づくりに取り組んでいこうと気持ちを新たにしました」と話しました。

当JAとJA共済連島根は、交通安全器材の寄贈や中学校・高校を対象とした交通安全教室の開催などを通し、安心安全に暮らせる地域づくりに取り組んでいます。今年度はカーブミラー274基、ポールコーンガイド9本、反射たすき1万本、反射キャッチバンド1万2000本、反射材グッズ1万5000個を寄贈しました。



石原恵利子副知事(左)から感謝状を受け取る佐々木本部長(右)

topics 2

JAしまね女性部とJAグループ役員が意見交換会を開催



JAしまね女性部は10月22日、出雲市の当JA出雲地区本部でJAグループ役員との意見交換会を開きました。女性部役員13人が参加し、今年度の活動やJAの事業について活発に意見を交わしました。

女性組織の活動強化とJA事業運営への理解促進、女性部員の生活に根差したJAの取り組みを求めることを目的に毎年開催しています。

意見交換会では「イネカメムシ発生による影響やJAとして今後の対策・対応を聞かせてほしい」「安価で人間ドックが受診できるのはどのような仕組みなのか」「廃棄されるタマネギの加工や再利用を検討しているか」など、さまざまな意見があがりました。

また、JAが取り組む米粉事業の方針について質問があり、当JAの石川寿樹組合長は「米粉の原料米を作っても生産者メリットが出せるよう加算金の上乗せを国や県に要請したり、JA独自の支援を考えたりしながら原料米生産を推進していく」と応えました。



活発に意見を交わす女性部員とJA役員ら

topics 3

令和6年度島根中央子牛共進会を開催



JAしまねは10月25日、松江市の島根中央家畜市場で令和6年度島根中央子牛共進会を開きました。県内東部地区から選抜された雌子牛36頭が出品され、改良の成果や生産者の飼養管理技術を競い合いました。

子牛は月齢順に第1区と第2区に区分。各区の首席から選ばれるグランドチャンピオンに雲南市の門脇久幸さんの出品牛「さち」号が、第2区の首席に奥出雲町の石原誠さんが出品した「あんず」号が選ばれました。

グランドチャンピオンの「さち」号は第1区に出品。同区の審査主査を務めた島根県畜産技術センター育種改良研究部長の安部亜津子さんは「『さち』号は特に子牛らしい伸びやかさが、輪郭が鮮明で品位にあふれた牛であった」と講評。門脇さんは「一度はグランドチャンピオンを取りたいと思っていたので感激している。今後の励みになる」と受賞を喜びました。

その他の主な受賞者は次のとおり。

- ◆第1区▽次席＝石原稔（奥出雲町）▽三席＝福島武雄（斐川町）▽四席＝倉井毅（安来市）▽五席＝勝田律江（奥出雲町）
- ◆第2区▽次席＝堀尾修治（奥出雲町）▽三席＝原田敦子（奥出雲町）▽四席＝合同会社三日月（出雲市）▽五席＝藤原義行（奥出雲町）



グランドチャンピオンに輝いた門脇さん(左)の愛牛「さち」号



想いをひとつに✿ しまねの女性部！

JA女性組織3か年計画

「JA女性 想いをひとつに かなえよう✿」の実践3年目です。

やすぎ女性部

つながろう✿

まもろう✿

かかわろう✿

の3つの具体的目標を掲げ活動します。

つながろう✿

仲間と・地域と・他組織と・次代と

地域との繋がりを大切に活動していきたいです。

今後、部員全員が楽しく活動できることを企画して、仲間や

活動しています。



一所懸命青年連盟

JAしまね出雲青年連盟

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい

まるおか 丸岡 亮介さん



JAしまね出雲青年連盟(以下、農青連)の丸岡亮介さん(29)は出雲市大社町で「シャインマスカット」を中心に60アールで栽培しています。今年で就農2年目。一切の妥協をしない栽培で「食べる人に感動を与えるブドウ作り」に取り組んでいます。出雲ぶどう部会にも所属しており、20〜30代の生産者がわずか6%しかない同部会にとって、丸岡さんは貴重な存在となっています。丸岡さんは「ブドウの栽培が楽しい。食べていただく方の顔を想像しながら栽培を続け、喜んでもらえるブドウを作りたい」と思いを語りました。また、周りの先輩農家に良い「デラウェア」の作り方を教わりながら、令和7年から「デラウェア」栽培にも挑戦する考えです。現在は、大社支部の役員として、農青連活動に積極的に参加。丸岡さんは「新規で入る盟友が年々少なくなってきたので、活動を通じて盟友との関係を深め、助け合える盟友を今後も増やしていきたい」と話しました。

お知らせ

令和6年産島根米の追加金支払について

J Aしまねでは、ご出荷いただいております令和6年産島根米について、取引先のご理解もいただき、12月3日開催の理事会にて追加金をお支払いすることを決定いたしました。

J Aしまねにご出荷いただきました生産者の皆さまには、12月12日に全銘柄一律1,200円/60kgの追加金をお支払いいたしました。(ただし、個別買取米穀は除きます)

令和7年産でも引き続き高品質な島根米の生産に向けた取り組みをお願いいたします。



新テレビCMができました!

J Aしまねは島根県産農畜産物の消費拡大や国消国産のPRを目的とした新テレビCM「島根県産をあなたのもとへ」を作成しました。T S Kさんいん中央テレビを中心に放映中です!

今回は私たちの「食」を支えてくれている生産者の皆さんに出演いただき、仕事に向き合う姿や生の声をお届けしています。

CMの他、約3分間のショートムービーもJ Aしまね公式YouTubeチャンネルで公開していますのでぜひご覧ください😊❤



CM・ショートムービーの
視聴はこちらから!



YouTube



理事会情報 (12月3日開催)

【協議事項】

- ①六日市カントリーエレベータ修繕に係る総代会決議事項・理事会承認事項の変更について
- ②令和6年産島根米の追加金について
- ③令和7年産島根米生産に係る考え方について(品種別作付計画)
- ④J A S T E Mシステム基盤更改にかかる県移行実施計画書の策定について
- ⑤余裕金運用規程の改正について
- ⑥「新たな運営体制」の検討について
- ⑦第4次中期経営計画の策定について
- ⑧令和6年度末決算見込(第1次)について
- ⑨中間期ディスクロージャー誌2024について
- ⑩大口貸出について①
- ⑪大口貸出について②
- ⑫自動車運行管理規程の一部改正について
- ⑬第11回通常総代会の開催について
- ⑭役員選考について
- ⑮現行人事制度の残課題整理に伴う職員就業規則等の一部改正について

営農第一課から TEL 73-9616

水稲

6年産米の結果について

○等級比率(倉庫出荷分)(12月2日現在)

品種銘柄	1等	2等	3等
つきあかり	0%	55.9%	44.1%
つや姫	55.7%	39.4%	4.8%
コシヒカリ	13.4%	46.1%	40.5%
きぬむすめ	55.2%	41.8%	3.0%

※加工用米(きぬむすめ)を除く。

○作付比率

品種	面積	作付比率 (参考:5年産)
つきあかり	11.7ha	0.9%(2.2%)
つや姫	534.1ha	40.7%(38.0%)
コシヒカリ	76.9ha	5.8%(7.1%)
きぬむすめ	691.2ha	52.6%(52.7%)

※数値は出荷申込集計値、きぬむすめの面積は加工用米含む。
※つきあかりの昨年参考はハナエチゼンの数値。

生育総括

田植え時期の4月下旬から5月は気温の高い日が多かったものの、朝晩は涼しく寒暖差が大きくなりました。特に、5月上中旬は最低気温が低く推移しました。そのため、初期生育は葉齢・草丈は平年並みでしたが、5月上旬移植を中心に分けつの発生がやや遅れ、平年よりも莖数が少なく生育しました。6月に入ると好天が続く気温も高く推

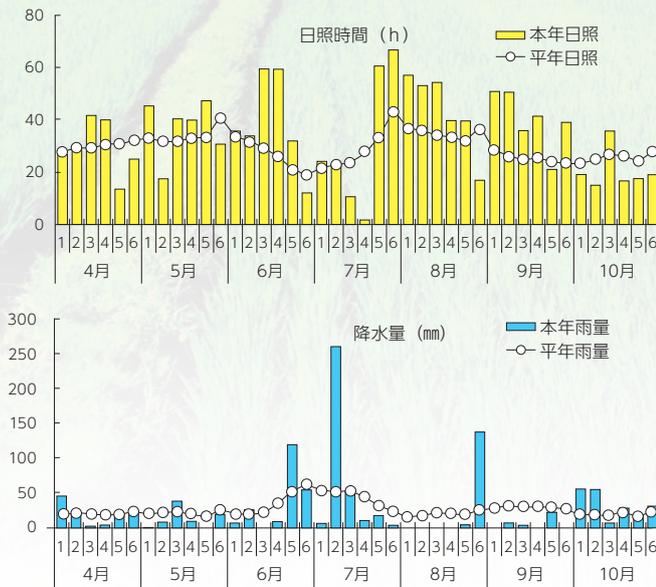
○平均単収(kg/10a)

※()内は俵換算

	つきあかり	つや姫	コシヒカリ	きぬむすめ
聞き取り調査	480 (8.0)	504 (8.4)	462 (7.7)	536 (8.9)
共同乾燥施設	-	499 (8.3)	412 (6.9)	516 (8.6)
合 算	480 (8.0)	501 (8.3)	437 (7.2)	526 (8.7)

※聞き取り調査は、大型農家を中心にJAで聞き取りをした結果です。
※共同乾燥施設は、籾摺り前の値(推定玄米重量)を基に算出しています。

移したため生育は回復しました。気温の上昇とともに藻類、表層剥離や一部ワキ(ガス害)が発生しました。気温が高く推移したことにより、例年に比べ藻類の発生時期が長期間に亘りました。水の入れ替えや間断かん水、モゲトン粒剤の施用等により対処しました。雑草は、ノビエ・クサネムを中心に発生も多く、ほ場によって中・後期除草剤による雑草対策が必要となりました。また、本年は漏生イネ(おのればえ)が多く見受けられました。昨年の猛暑でひこばえがよく伸び2番穂が多かったことと、暖冬で落穂が枯死しなかったことが原因と推測されます。病害虫は、近年全国的に被害が急拡大し、昨年度内の一部地域でも甚大な被害をもたらしたイネカメムシが斐川地域でも多発しました。斑点米を発生させ品質低下となったほか、出穂期に籾の基部を加害するため不稔粒が発生し減収にも繋がりました。また、紋枯病といもち病も一部ほ場で多発しました。紋枯病は、株が繁茂したほ場を中心に発生し、株の上方へ菌糸が伸びて病斑を広げ、倒伏したほ場がありました。収量は、つきあかり、コシヒカリはやや不良。つや姫、きぬむすめは平年並み。(10月25日現在の作況…全国101、島根県100、出雲101)



令和6年稲作期間気象図(出雲)

品種別総括

つきあかり

1等米比率0%

田植え時期の4月下旬は気温の高低差が激しく時折寒い日もあったことから活着は平年よりやや遅れ気味で、初期生育は緩慢となりました。

収量は、穂数が平年に比べ少なかったことからやや不良となりました。

品質は、白未熟粒の発生が等級格下げの要因となりました。

つや姫

1等米比率55・7%(5年産44・8%)

初期生育は緩慢だったものの、6月7月と気温が高く推移したことから生育は回復しました。茎数が繁茂したほ場では、紋枯病により一部倒伏したほ場もありました。

収量は、穂数・籾数が平年に比べやや多く、登熟歩合も高く網下米が少なかつたものの干粒重が平年に比べ軽かったことから平年並みとなりました。

品質は、猛暑による高温障害の影響から背白粒など白未熟粒の発生と、発芽粒の発生、刈遅れによる茶米の発生が主な等級格下げ要因となりました。

コシヒカリ

1等米比率13・4%(5年産0%)

高温登熟性に優れた品種ではないため、

猛暑による高温障害の影響を大きく受けました。出穂期以降の異常高温によって乳白粒・背白粒・腹白粒・基白粒などの白未熟粒の発生を助長し、外観形質を著しく低下させました。

収量は、登熟歩合は高かったものの、穂数・籾数が平年に比べやや少なかったことにより、やや不良となりました。

きぬむすめ

1等米比率55・2%(5年産64・1%)

初期生育は葉色が濃く茎数も多く過繁茂気味に推移しました。

病害虫では、斑点米カメムシ類と紋枯病、一部ほ場ではいもち病が発生しました。

特に、イネカメムシは稲から稲へと移動するため晩生品種のきぬむすめが多く被害を受ける結果となりました。

出穂期以降も高温が続き9月に入っても高温で推移したことから、町内各地で秋落ち田(こま葉枯病)が散見されました。

収量は、穂数・籾数は平年に比べやや少なかったものの、登熟歩合は高く網下米は少なかったことから平年並みとなりました。

品質は、猛暑による高温障害の影響から白未熟粒や発芽粒が発生しました。またカメムシ類の吸汁による着色粒も低下の要因となりました。

7年産米に向けて

6年産は、5年産と同様に稲作期間（特に出穂期以降の登熟期間）が異常高温で推移し、「**高温障害**（白未熟粒の発生）」によって品質低下を招く結果となりました。

また、近年全国的に被害が急拡大し、昨年県内の一部地域でも甚大な被害をもたらした「**イネカメムシ**」が**斐川地域でも多発**し、品質低下や収量減少を招く結果となりました。

さらには、鉄分が不足している老朽化水田や、地力低下・保肥力低下の水田において、いわゆる「**秋落ち**」が**きぬむすめ**を中心に多発しました。

7年産に向けては、温暖化の影響により異常高温が常態化していることから「**高温障害への対策**」を実践する必要があるとあります。また、イネカメムシが斐川地域でも多発し、イネク口カメムシも年々町内生息地域が拡大していることから「**斑点米カメムシ類の徹底防除**」が必須となります。さらには、秋落ち田を中心に「**土づくり**」は良質・安定多収には欠かせません。

高温障害による品質低下を回避する6つのポイント

- ① 深耕を心掛け、堆肥などの有機物を投入
- ② 土づくり資材を積極的に施用
- ③ 登熟期間は間断かん水（または飽水管理）
- ④ フェーン・異常高温時には、こまめな水管理
- ⑤ 生育状況に応じた追肥を施用
- ⑥ 高温耐性品種への品種転換（「きぬむすめ」、「つや姫」）

詳しくは「JAしまね稲作ごよみ」をご覧ください。

各品種のポイントを参考に良質米生産を実施しましょう。

○つや姫

特別栽培米基準での栽培となるため、定められた範囲内での適正な施肥・防除により収量増・高品質を確保して下さい。そのためにも堆肥の施用等による土づくりが重要となります。雑草対策についても使用できる除草剤は限られますので、水管理をはじめ効果を最大限発揮できる環境づくりを行いましょ。

6年産では、刈遅れによる茶米の発生

によって品質低下を招く結果となりました。適期刈取の徹底を図り、収穫作業に日数を要する場合は早めの収穫開始を心がけましょ。

○コシヒカリ

高温障害を回避することが高品質へのポイントとなります。このことも踏まえ遅植えを実践して下さい。（5月20日以降）ケイ酸質資材の積極的な投入により異常気象に負けない稲体を作りましょ。

○きぬむすめ

生育期間が長く、葉色も濃いことから病害虫被害に十分注意しましょ。

6年産にて多発したイネカメムシは、稲から稲へと移動することからきぬむすめは特に注意が必要です。基幹防除を徹底しましょ。

秋落ち（ごま葉枯病）が多発しています。ミネラルG等の土づくり資材により鉄分などの不足養分を補いましょ。

きぬむすめは生育期間が長いことから、基肥一発型肥料でも高温時には肥料切れを起こす場合があります。葉色が薄い（葉色板4・0以下）場合には追肥を施用し生育後半まで養分を保ちましょ。

きぬむすめは高温登熟性に優れた品種ではないため、出穂期以降の高温回避を目的とした遅植え（5月15日以降）を実践しましょ。

令和5年産島根米の精算結果について

JAしほねでは、生産者の皆様から出荷いただいた令和5年産島根米を買取手法を取り入れた会計管理を行っています。つきましては6月末までの販売分について会計管理(共同計算方式)を行った結果、精算可能財源が確保されましたので、以下のとおり最終精算金を令和6年12月2日にお支払い致しました。施設出荷につきましては、三次払い金額に含んでおります。

令和5年産米 生産者手取価格表 (単位：円/袋)

品 種	等 級	仮単価	最終精算前渡金	精算金	最終単価
コシヒカリ	2等	5,800	125	229.68	6,154
	3等	5,300	125	229.68	5,654
ハナエチゼン	1等	5,650	125	229.68	6,004
	2等	5,450	125	229.68	5,804
きぬむすめ	1等(上)	6,100	125	229.68	6,454
	1等	6,000	125	229.68	6,354
	2等	5,800	125	229.68	6,154
	3等	5,300	125	229.68	5,654
特栽培や姫ST	1等(上)	6,500	125	229.68	6,854
	1等	6,400	125	229.68	6,754
	2等	6,200	125	229.68	6,554
つや姫	3等	5,450	125	229.68	5,804
つきあかり	2等	5,450	125	229.68	5,804
契約もち米	2等	6,800	125	229.68	7,154
	3等	6,300	125	229.68	6,654

※小数点以下は切り捨て処理をしています。

令和5年産島根米精算概要報告書 (斐川地区本部)

(税込)

収入・支出項目		単 位	合 計	
	販売数量	ト ン	4,721.790	
費 目	収 入	販売代金	円/俵	14,104
		受入金利	〃	1
		国からの助成	〃	0
		受取運賃	〃	176
		その他	〃	28
		合計 A	〃	14,309
	支 出	概算金償還	〃	12,342
		流通・保管等に係わる経費	〃	544
		事故処理経費	〃	0
		手数料(全農・JA)	〃	15
		事務費	〃	0
		生産・集荷・販売等に係る経費	〃	86
		需給調整経費	〃	0
		県産米推進協議会経費	〃	0
監査委員会費用		〃	1	
その他(機能別手数料)	〃	67		
合計 B	〃	13,055		
収入-支出 C=A-B		〃	1,254	
都度精算 D		〃	780	
共計事業預り金残高 E=C-D		〃	474	
翌年産共計繰越 F		〃	15	
本精算 G=E-F		〃	459	

※四捨五入のため、内訳と合計が合わない場合があります。



農業のために 地域のために 明日のために

JA 共済の地域

JA共済は、交通安全対策活動やスポーツ大会開催など、地域活性化を目指した地域貢献活動に取り組んでいます。





農じきょうと一緒にサツマイモを収穫する園児ら

収穫の秋 園児とサツマイモ収穫

好天に恵まれた10月から一転し、11月は初旬に大雨が降るなど不安定な天候が繰り返し、各作物で農作業の遅れなどの影響が出ているようです。
各地では晴れ間を選んで、大豆などの収穫のほか、7年産に向けた播種や定植作業が行われました。

農事組合法人じきょう（勝部隆司組合長）は、10月28日に同法人が管理する圃場に、出東こども園の園児20人を招き、サツマイモの収穫を楽しみました。園児らは裸足で圃場に入り、土まみれになりながらにぎやかに作業しました。



同法人は6月に園児らと一緒に10アールの圃場でサツマイモ苗「紅はるか」2000本を定植し、収穫には事前に芋づるを刈って園児らを迎え入れました。

初めに勝部隆司組合長が「色んな形のお芋が出てくるので、楽しみにしてください。」と話す、園児らは「ワクワクしてきました。」と興奮した様子で説明を聞いていました。収穫が始まると、園児からは、「見てー！沢山大きなお芋がついていておもしろい。」「こっちもスコップで一緒に掘ってー」と楽しそうな声が聞こえました。最後に、土深く埋まっている芋を掘り取り機で掘り起こすと、園児らから歓声が上がりました。
勝部組合長は「秋晴れの下、無事に収穫を一緒にできて良かった。子供た



バケツ稲の最終作業 脱穀に挑戦

この笑顔が私たちの励みになるので、これからも色んな工夫をしながら活動を続けていきたい。」と意気込みを語りました。
収穫したサツマイモは、園児らにおみやげに持って帰ってもらい、出東こども園の給食にも活用される予定です。

莊原保育園と東部保育園では、10月に刈り取った稲を約1カ月乾燥し、園児みんで脱穀作業と粃摺りを体験しました。

5月中旬の種まきから始まり、半年をかけて稲の観察と4回の作業体験を続け、今回は最後の作業です。



脱穀作業には、牛乳パックを使います。刈り取った稲を数本ずつ牛乳パックに差し込み、パックの口で穂をさんで引き抜くと、粃はパックの中にたまります。最初は力の入れ加減が分からず、苦戦していましたが、繰り返すうちに上手にできるようになりました。
園児たちからは次々に、「こんなにとれたよ」と喜びの声が上がりました。



脱穀した粃を唐箕（とうみ）に移し、粃と藁ごみに選別します。園児たちは唐箕に興味津々で、勢いよくハンドルを回して風の力で藁ごみを取り除き、最後に粃摺り機にかけて玄米にしました。



園児たちは収穫したお米でおにぎりを作りおいしくいただきました。

玉ねぎ苗の出荷最盛期

11月に入り、玉ねぎ苗の出荷がピークを迎えています。玉ねぎ苗の販売は、10月中旬から始まり11月下旬まで続きます。

玉ねぎ苗を生産・販売するのはJAしまね斐川野菜苗部会（常松信光部会長）で、現在6戸の部会員で生産しています。

生産する玉ねぎ苗は、早生から晩生まで16品種にも及び、約800万本の販売を見込んでいます。地元や山陰両県の種苗店はもちろん、古くから広島県など山陽方面へも出荷するなど、中国地方随一の生産地です。

玉ねぎ苗は繊細で傷みやすいため、日々注文を受けたものを収穫し、販売先ごと・品種ごとに出荷・発送しています。また露地の圃場で生産されており、1本1本抜きとったものを100



本ずつに束ねて出荷し、ピーク時には1日当たり60万本を出荷することから、販売期間中は繊細で根気のある作業が続きます。

玉ねぎ苗の生産期間中は、気温・雨などのほか、台風やあられなどによる苗の痛みなどの心配もあり、日々気の抜けない管理が要求されます。常松部会長は、「良質な『斐川町産の苗』として、信頼される産地を目指す。」と意気込みを語りました。

大豆の収穫ラッシュ

11月5日より大豆の収穫が始まりました。今年は斐川地域で約253haが作付けられています。

生育は順調に推移しており、作柄は平年並みを見込んでいますが、不安定な天候が続いたため、晴天の日には各地域の生産者の圃場で、一斉にコンバインが稼働していました。

今年度28haを作付けする、出東地区錦織健治さんの圃場でも精力的に収穫が行われ、「今日の収穫作業は、4ha程度を目指して遅れを取り戻したい。収量的にはまずまずの出来ではないか。」と、大豆の収穫に手ごたえを感じていました。



令和7年産

生産開始

麦の播種

令和7年産麦の播種作業が、11月上旬より始まりました。今年度は、二条大麦とはだか麦合わせて約370haの作付け予定となっておりますが、天候の具合により例年に比べ若干遅れており、11月中旬でおおむね8割の播種が終わったところです。

(農) なおえファーム(陰山俊行組合長)では、二条大麦12haを作付け予定で、天候の晴れ間を選び、夕暮れまで播種作業が行われました。



玉ねぎの定植

11月に入り、7年産玉ねぎの生産がスタートし、全自動乗用定植機が生産者各地の圃場で稼働を開始しました。7年産は、21・3haが作付けされる予定ですが全体的に作業が遅れ気味になっていきます。

(農) あつこふぁーむ黒目(古川猛組合長)では、作付面積を昨年より3割程度増やし、1・3haに拡大。晴天の中、中生品種の定植作業が順調に行われ、前日の雨の遅れを取り戻すことができました。



令和6年産 斐川ぶどう生産者大会

11月6日に斐川町ぶどう生産組合(佐野俊明組合長)は令和6年産の生

産者大会(出荷反省会)を開催しました。6年産の実績としてデラウェア・シャインマスカットを中心に出荷数量23・3t(前年比92%)ではありましたが、単価高の影響もあり税抜き販売金額は51,033千円(前年比111%)と平成23年産以来の50,000千円を超えることができました。併せて6年産の優秀農家への表彰を行いました。(最優秀賞 矢野恵司様、優秀賞 金山晃一様、優良賞 田代稔様・宇都宮汰様)



(最優秀賞表彰 矢野恵司様)

斐川たまねぎ出荷反省会 と野菜部会交流会

11月12日に令和6年産斐川たまねぎ出荷反省会と野菜部会交流会を開催しました。

反省会では、江角典広野菜部会長より「玉ねぎでは、近年乗用での機械化一貫体系を構築して省力化を図り、貸

出機械の整備により作付面積が増えたことと、高単価であったこともあり販売高1億2千万を超えることができ「異常高温などの天候不順により栽培が難しくなってきたり、次年度へ向けて意見交換を行いたい」といさつがありました。



令和6年産は、生育初期の湿害や日照不足の影響により早生作型はL・Mの小玉傾向となりましたが、中生作型以降は天候が回復してL・2L中心の玉規格となりました。

広域調製保管施設では、貯蔵病害である黒かび病の発生は昨年より抑えられました。もみじ3号では多い傾向にあり今後の課題として残りました。

当日は、出荷を行っている福岡や広島県の県外市場と地元市場を招き、斐川産地への要望など部会員との意見交換を行いました。



**地域貢献・地域活性化
団体活動表彰**

11月14日、阿宮地区の有志で構成する「阿宮富士保存会」(笠谷真文代表と、斐川町のバラ愛好家の皆さんが取り組む「斐川バラのオープンガーデン実行委員会」(福島博代表)の2団体が、JAしまねが行う令和6年度「地域貢献・地域活性化団体活動表彰の部」で表彰を受けました。

阿宮富士保存会では、山容が富士山に似ている地元の城平山(じょうへらやま)を活かして、「地域愛」を育み、登山者の「安心安全な登山のための整備活動」と「また登りたくなる仕掛けづくり」を目的に活動しています。斐川バラのオープンガーデン実行委



員会では、斐川町内各地でバラの愛好家たちが、自宅の庭を開放するオープンガーデン(令和6年は10庭)を開催。シーズン中には3000人以上の来客があるなど、「花のまち斐川町」の賑わいの一翼を担っています。いずれの団体とも、登山者や来園者へのPRや情報発信を積極的に行い、特にSNSでの口コミなどにより、県内外・遠方からのお客さんも大幅に増えているとのことでした。

米一握り運動 米贈呈

11月28日、ひかわあぐりキッチンふあみゆで、斐川町内で開設されている6か所の子ども食堂へ、お米の贈

呈式を行いました。

これらのお米は、JAまつりで行った米一握り運動で、82の個人・団体より寄せられた253kgのお米で、出雲市社会福祉協議会に登録されている6つの団体へ贈呈しました。

会場には、社会福祉協議会斐川支所と子ども食堂の方10名が出席されました。子ども食堂はほとんどがボランティアと寄付で賄われており、食材の調達など運営は大変だといわれます。

併川地区で「子どもまんなか食堂」を開設する代表の間賀部亨さんは、「子どもたちのつながりの場所を提供したい。非常にありがたく、皆さま方の善意を大切にしたい。」と感謝の声をいただきました。



**全国TACパワーアップ
大会で優秀賞受賞**

11月21日・22日に横浜市で開催された「JAグループ全国TAC・出向く活動パワーアップ大会2024」において、TAC部門最終プレゼン審査の結果、当地区本部の大國TACが優秀賞を受賞しました。大國TACは「一流の経営者に俺はなる〜若手農業者の意識のコンサル〜」と題して、若手農業者へチームで経営コンサルを実施した事例について発表を行いました。

今後、TAC活動を通じ担い手農業者の声にしっかり寄り添い、経営発展につながるようJAの総合力を発揮し取り組んでいきます。



企画管理課から

TEL 73-9607

おさいふカードのポイント有効期限について

おさいふカードの**ポイント**は
有効期限を過ぎると
無効になります



有効期限が切れるポイントをご確認の上、
早めのご利用をお願いいたします。

ポイントの有効期限について

- ポイント有効期限…最大3年
- ポイント積算単位…1月1日～12月31日の1年間
- 1年目に貯まったポイントは3年目(翌々年)の12月
末営業日までにご利用ください。



年末の営業日について

- 斐川グリーンセンター ……12月30日まで
- 各 支 店 ……12月30日まで
- ウィル 給 油 所 ……12月31日まで



介護福祉だより

お問い合わせ
介護センター ☎73-9635
デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314



デイサービスセンターつつじ園

つつじ園では、「秋の運動会」を行いました。紅白に分かれ、「えいえい、おー！」の掛け声からスタート！恒例の「玉入れ」や懐かしい「そろばん競争」などで、皆さん熱戦を繰り広げられました。また、11月には紅葉や花見ドライブに出西の方へ出掛けました。ようやく色づいたもみじや銀杏の木を車窓から眺め、「きれいだわ～」と楽しめました。今年も沢山の柿が届きましたので、皆さんに干し柿作りをしていただきました。甘くて美味しい干し柿が出来上がり、皆さんに召し上がっていただきました。





今年度の美化ウオーキングが修了

11月10日、出西支部主催の美化ウオーキングを行いました。女性部員、JA役職員等合わせて33名の参加がありました。当日は天候に恵まれ、歩いてみると暑いぐらいでした。出西ふれあい出張所を出発し、ゴミを拾いながら約2.5キロを歩きました。全体にゴミは少なく、きれいな道でした。年々ゴミが減っているように感じます。

これで、今年度の美化ウオーキング5回が修了し、すべて参加された女性部員は8名でした。



- 12月25日(水) 9:30～ ひまわりグループ
- 12月26日(木) 9:30～ 書道グループ
- 1月 8日(水) 10:00～ いきいきグループ
- 1月13日(月) 13:30～ 絵てがみグループ

- 1月14日(火) 9:30～ ちぎり絵グループ
- 1月16日(木) 9:00～ 手芸グループ
- 1月20日(月) 9:30～ パッチワークグループ
- 1月23日(木) 9:30～ 書道グループ

新規加入大歓迎!! 待っちょ〜よ!

場所は全日 ひかわめぐりキッチン ふぁみーゆ です

我が子自慢・孫自慢



秋見つけ、楽しかったね。みーちゃん、あゆちゃん大好きだよ♡

出西地区 深津美佳さんより



大募集!!
「我が子自慢・孫自慢」

応募メールアドレス



応募先

あなたが撮った写真をご応募ください。掲載された方にはささやかなお礼の品を差し上げます!

JALまね斐川地区本部 組織広報課
〒699-0593 出雲市斐川町荘原2172-3番地
☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp
※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。



- ⑤ あゆみ結さん(小1)
- ⑥ みゆ美結さん(小3)



JAしまね 斐川地区本部 年末年始業務について

1. 年末年始の休業日

① ウィル給油所 (TEL73-9626)

- ◎年未配達の電話受付
12月25日(水)の午後5時で終了致します。
- ◎年未の油配達
12月27日(金)まで配達致します。
- ◎年始配達の電話受付
1月3日(金)午前9時より致します。
- ◎年始の油配達
1月6日(月)より配達致します。
- ◎1月1日(水)・2日(木)は休業と致します。

営業時間変更

12月31日(火) 7:00~20:00
1月3日(金) 8:00~20:00

② グリーンセンター (TEL73-9070)

12月31日(火)~1月4日(土)

閉店時間変更 12月30日(月)は午後5時で閉店致します。

③ 上記①~②以外の業務

12月31日(火)~1月5日(日)

2. 典礼業務

典礼(葬祭)センター

(TEL73-9624)に連絡ください。
(担当者の携帯電話に自動転送されます。)
なお、火葬場は湖西斎場・出雲斎場とも
1月1日(水)、2日(木)は休業です。但し、
死亡届・火葬手続きは代行致します。

3. 関連会社の休業日

① 有斐川農協自動車整備工場

(TEL73-9627・72-8989)
12月28日(土)~1月5日(日)

② 有斐川農協配送センター

(TEL73-9628)
12月28日(土)~1月5日(日)

③ 有JA斐川アグリサービス

(TEL73-9616)
12月28日(土)~1月5日(日)

④ JA全農島根農機サポート(株)

(TEL73-9620)
12月28日(土)~1月5日(日)

4. その他緊急連絡先

① 交通事故 (フリーダイヤル24時間受付)
(TEL0120-258-931)

② JAしまね斐川ガスセンター
(TEL72-3304)

③ 斐川地区本部宿日直
(TEL73-9604)

金融課から

TEL 73-9609

斐川地区本部設置ATMの稼働について

年未・年始のATMは休まず稼働いたします!

~12月30日(月)	12月31日(火)~1月5日(日)	1月6日(月)~
8:45~19:00 (ゆめタウン斐川) 9:00~21:00	9:00~17:00 (ゆめタウン斐川) 9:00~19:00	8:45~19:00 (ゆめタウン斐川) 9:00~21:00

※斐川地区本部以外のJAしまねATMについては、ATMコーナーにより、営業日、営業時間が異なります。詳しくはJAしまねホームページをご覧ください。

グリーンセンターから

TEL 73-9070

野菜等出荷者協議会 新規会員説明会

とき 令和6年12月24日(火)14:00~

ところ JAしまね斐川地区本部 営農総合センター

内容 ・出荷者協議会の会員になるため
には
・活動内容についての説明

※会員資格は男女問いません



皆さん
お気軽に
ご参加
ください!!

ご自宅でできた自慢の野菜・花・果物などを、自分のペースで出したい時に出しながら、仲間と楽しく元気に活動しています!

金融課から

TEL 73-9609



年金に関するあらゆる質問にお答えします

JA年金個別相談会

相談
無料

開催日時 **1月25日土** 9:00~12:00

会場 **斐川地区本部 斐川統括支店 2階 金融課**

住所 **出雲市斐川町荘原2172-3**

ぜひお越しください!!

年金相談会にお持ちいただくもの

- ①ねんきん定期便
- ②年金請求書(お持ちの方)
- ③年金手帳(ご本人+配偶者)、または年金証書(すでに受給している方)
- ④雇用保険被保険者証
- ⑤厚生年金基金加入員証(加入歴のある方)
- ⑥印鑑(認印)

当日はセミナー形式ではなく個別相談形式で行っております
ご予約状況によっては、お待ちいただく場合もございます

1. 事前にご予約をしていただきますと優先してご案内させていただきます
2. ご自宅等への訪問相談も実施しております 当日ご都合のつかない方はご連絡ください

お問い合わせ・ご予約は
各支店または 金融課 ☎73-9609 まで

JALしまね 斐川地区本部

自動車整備工場から

TEL 73-9627

今月のおすすめ中古車情報!

掲載車は令和6年12月6日現在のものです。当日迄に売り切れの場合はご容赦ください。
表示価格は総支払価格です。

全車修復歴なし



SUZUKI
キャリイトラック KC
4WD・MT・AC・PS・ラジオ

総額 **89万円**
(車両84.1万円/諸費4.9万円)

- 年式:平成29年12月
- 走行距離:3.8万キロ
- 車検:令和7年12月



SUZUKI
キャリイトラック KC
4WD・AT・AC・PS・ラジオ

総額 **72万円**
(車両66.1万円/諸費5.9万円)

- 年式:平成23年10月
- 走行距離:2.5万キロ
- 車検整備付



mazda
スクラムバン PCスペシャル
4WD・AT・AC・PS・PW

総額 **79万円**
(車両74.2万円/諸費4.8万円)

- 年式:平成29年10月
- 走行距離:7.5万キロ
- 車検:令和7年10月



mazda
スクラムバン PA
4WD・MT・AC・PS・ラジオ

総額 **59万円**
(車両54.2万円/諸費4.8万円)

- 年式:平成25年10月
- 走行距離:5.9万キロ
- 車検:令和7年10月



mazda
フレアク回ホーパー XG
2WD・AT・AC・PS・PW

総額 **82万円**
(車両76.5万円/諸費5.5万円)

- 年式:平成27年9月
- 走行距離:6.3万キロ
- 車検:令和8年9月



DAIHATSU
ムーヴ 4WD L
4WD・AT・AC・PS・PW

総額 **75万円**
(車両68.9万円/諸費6.1万円)

- 年式:平成29年4月
- 走行距離:6.6万キロ
- 車検整備付



Kawasaki
ゼファーX 400

総額 **135万円**
(車両131.3万円/諸費3.7万円)

- 年式:平成11年7月
- 走行距離:1.9万キロ
- 車検:令和7年7月



SUZUKI
セニアカー ET4D8
2WD・AT

総額 **15万円**
(車両15万円/諸費0万円)

- 年式:令和1年7月
- 点検整備付

買取価格保証

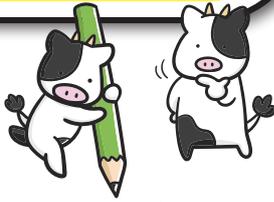
～軽自動車2万円以上・登録車3万円以上～

クロスワードパズル

農協全国商品券をもらっちゃおう!!

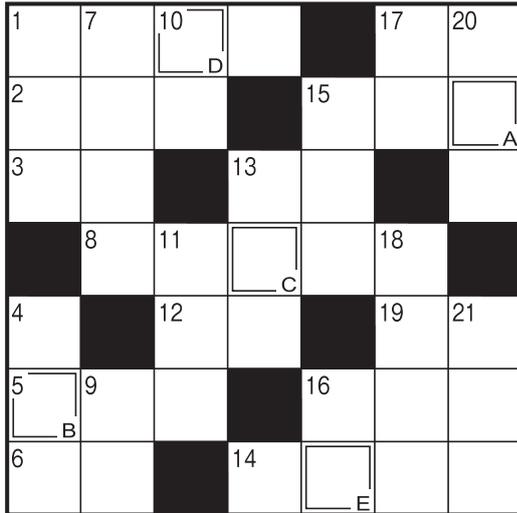
出典：(株)新聞連『JA広報通信』2024年12月号

CrossWord Puzzle



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコロ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タデのカギ

- ①年賀状をコレからSNSなどに切り替える人も増えました
- ④サトイモの親芋のまわりにできます
- ⑦コートなどに用いる毛織物
- ⑨ここで話していても——があかないから見に行こう
- ⑩しんしんと降り積もるもの
- ⑪箱根駅伝は10——、計217.1kmで競います
- ⑬さんずい、うかんむりなど
- ⑮ほうぎに乗って飛べるとか
- ⑯10を3回かけ合わせると
- ⑰縁起をかついで食べる受験生もいます
- ⑱おせち料理に入れる紅白の食材といえ
- ⑳チャールズ・チャップリンは——の王様です
- ㉑可燃ではありません

ヨコのカギ

- ①宝船の絵を枕の下に入れておくとよいのが見られるとか
- ②窓を開けて取り込みます
- ③カード式のホテルもあります
- ⑤中東の国のひとつ。首都はテヘラン
- ⑥きねと白でつくもの
- ⑧「本の虫」と呼ばれることも
- ⑩七草を入れて炊くことも
- ⑬初詣で一年の——を祈った
- ⑭「見通しがきく」ことを願っておせち料理に入れます
- ⑮マスカラを付けるところ
- ⑯脊椎動物にはありません
- ⑰「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
- ⑱耳が冷えないようにイヤー——をつけた

応募要項

- 応募方法
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。
- 賞品
正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。
- 当選者発表
賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切
〒699-0593
JA 斐川地区本部 組織広報課 行き
（※住所の記載は不要です）
2025年1月3日（金）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆

「セイカタイ」



「家の光」1月号定価 922円
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！



佳作
良薬は孫の笑顔を待つ夕べ
虫達は自分の好きな時に鳴く
欠点も上手に使い生きてみる
好き嫌い言える幸せ知る入院
帰省する別れの涙声かれる

松江市 後藤 竹子様
松江市 本田 祥子様
出雲市 榎井 伸幸様
江津市 渡津かずお様
津和野町 豊田 往野様

もの忘れふせぐ薬を飲み忘れ
邑南町 山塚 豊子様

仏壇の前でああなたの子に戻る
出雲市 北村 功様

ああすれば良かったなあと思う今
隠岐の島町 上川 晃一様

優秀賞

（評）今日も生きてる私です。その確認の第一歩で、水をゴクリと飲んでみて、旨さを感じ、生きている私を確かめます。

水ごくり今朝も生きてる水うまい
出雲市 佐野美和子様

最優秀賞

川柳の広場
選句者 島根県川柳連盟会長 竹治ちかし先生

JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）1月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知って得する！ 農業者年金



終身年金で安心！

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金「**農業者年金**」に加入して安心して豊かな老後を！

■ 農業者なら誰でも入れる「**終身年金**」です！

■ 一定の要件を満たす方には、
月額最大 **1万円**の保険料補助

■ 保険料は**全額社会保険料控除の対象**
など、生涯を通じて大きな節税効果！

※農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。

- ・年間60日以上農業に従事している方で、
- ・国民年金第1号被保険者（60歳未満）又は、
国民年金の任意加入者（60歳以上65歳未満）

※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！



詳しくは…
<https://www.nounen.go.jp>

全国の旬のおいしさをお届けするJAグループの頒布会



旬の味覚を
毎月
お届け

旬鮮倶楽部



年1回のお申込みで、毎月カタログからお選びいただいた商品をお届けします。

毎月旬の味覚が届く1年間をお楽しみください。

果物、野菜、お肉といった国産農畜産物や、それらを使ったお惣菜やスイーツに加え、

全国各地の名産品やお花も取り揃えています。旬の果物の味を楽しむ、遠方の名産品を旅行気分楽しむ、お花を見て楽しむなど、様々な楽しみ方が可能です。



WEBアンケートキャンペーン

全国で**600名**様に抽選で
「簡単便利な冷凍ごはん 3種12袋詰合せ」をプレゼント！

ご応募
対象者

2025年度4月お届け商品に同封する文書に記載の二次元バーコードまたはURLからアクセスし、WEBアンケートにご回答いただいた方。

アンケートの回答期限は2025年5月31日(土)まで

「旬鮮倶楽部」のカタログのご希望、ご質問、お申し込みはお近くのJAへお問合せください。



ごぼうとさつまいものきんぴらサラダ



コメント

・食物繊維豊富なさつまいもやごぼうで腸内環境を整え、免疫カアップ!
・あと一品ほしいとき、野菜不足が気になるときにおすすめです。

アレンジ

・もっと簡単に作りたい場合は、切った材料を全部レンジで加熱し、水気を取ってからごま油をまぶしてAの調味料で和える。
・Aの調味料の中にツナやかつお節を加えても美味しくいただけます。

材料 (4人分)

さつまいも… 1本 (250g)
ごぼう…………… 1本 (150g)
にんじん… 1/2本 (80g)
みりん…………… 大さじ1
しょうゆ…………… 小さじ2
ごま油…………… 大さじ1
すりごま (白) …… 大さじ3
マヨネーズ…………… 大さじ3
薄口しょうゆ…………… 小さじ2
一味とうがらし…………… 適量

作り方

- ①にんじん、ごぼうは皮をむいて、長さ3～4cmの細切りにし、ごぼうは水につけてアク抜きをしてから水気をきる。
- ②さつまいもは皮付きのままよく洗って、長さ3～4cmの細切りにし、水につけてアクを取ってから耐熱皿にのせ、ラップをしてレンジ(600w)で4～5分加熱して柔らかくする。
- ③フライパンにごま油を熱し、ごぼうとにんじんがしんなりする程度に炒め、みりんとしょうゆで下味をつけ、皿に取り出し、粗熱を取る。
- ④ボウルにAを混ぜ合わせ、粗熱が取れたごぼうとにんじん、さつまいもを加えて和える。

材料 (4人分)

鶏むね肉 (皮なし) …… 300g
木綿豆腐…………… 200g
おろししょうが… 小さじ1
パン粉…………… 大さじ3
酒…………… 大さじ3
マヨネーズ…………… 大さじ1
片栗粉…………… 大さじ2
塩こしょう…………… 3ふり
ごま油…………… 大さじ1
酒…………… 大さじ1
濃口しょうゆ…………… 大さじ1
みりん…………… 大さじ1
砂糖…………… 大さじ1
オイスターソース… 小さじ1
スプラウト…………… 適量
細ねぎ…………… 適量
プチトマト…………… 4個

作り方

- ①木綿豆腐は軽く水切りしておく。
- ②鶏むね肉は包丁で切ったり、叩いたりして細かく刻む。(ある程度でOK!)
- ③ボウルに①と②とAを全部入れてよく混ぜる。
- ④8～12等分にして細長い楕円形に整える。
- ⑤フライパンにごま油を熱して、④を並べ入れ、中火で両面を色よく焼く。
- ⑥Bを混ぜ合わせ、⑤に回し入れて煮からめ、好みのとろみになったら取り出して、スプラウト、ミニトマトとともに盛り、細ねぎを散らす。

コメント

・豆腐でボリュームアップ! 鶏むね肉を使うことでひき肉よりもヘルシーな仕上がりに!
・竹串にさして白ごまを振れば、おせち料理の一品になります。

ヘルシーつくね



クリスマスリース風に盛り付け

アレンジ

・乾燥芽ヒジキや乾燥わかめを戻さず、そのまま入れても美味しくできます。
・Bの調味料のしょうゆをケチャップや味噌に替えて、味変も楽しめます。

健康
散歩

冬の乾燥からお肌を守りましょう

冬になると肌が乾燥し、かさつきやかゆみ、湿疹などの肌のトラブルが増えてきます。皆さんも肌トラブルで困ったことはありませんか? 特に、かゆみはイライラの原因となったり、睡眠を妨げたりなど生活の質の低下につながりかねません。

冬に皮膚が乾燥しやすい原因は、空気中の湿度が低いと、皮膚の水分が蒸発しやすいことや、暖房の使用により室内の湿度も低くなるため、ますます乾燥を加速させてしまうことなどがあげられます。

皮膚が乾燥すると、温度変化や衣服の摩擦、化粧品などの刺激に過敏に反応し、かゆみがおこりやすくなります。また、かゆみを我慢できずに掻いてしまうと、ますますかゆくなったり、湿疹ができてしまったり、雑菌が侵入しやすくなったりするなど悪循環に陥ってしまいます。強いかゆみ、湿疹、ただれ、痛み、熱感があるようなら皮膚科を受診しましょう。

【肌を乾燥から守るための日常生活のポイント】

●室内環境

・エアコンは室内の空気を乾燥させてしまうため注意が必要



です。湿度を上げるため加湿器を使用したり、洗濯物を室内で干したりして工夫しましょう。室内の温度は18～23℃、湿度は50～60%を保つようにしましょう。

●入浴

・体を洗うときにタオルを使う場合、ナイロンタオルは皮膚への刺激が強いため、柔らかいタオル(コットンや洗浄用の皮膚に優しいタオルなど)を使用しましょう。タオルを使用せず手のひらに泡立てた石鹸の泡をつけて優しく洗いをするのもよいです。皮膚への刺激を最小限にしましょう。

・湯温は38～41度くらいを目安にし、時間は10分程度がよいでしょう。保湿効果があり、刺激の少ない入浴剤を使用するのもお勧めです。

●保湿

・入浴後は皮膚の水分がどんどん蒸発してしまうので、すぐに柔らかいタオルで押し当てるように水分をふき取り、その後、保湿剤を塗りましょう。保湿剤は入浴後や朝など1日1～2回塗るとよいでしょう。ドラッグストアなどで様々な保湿剤が購入できますが、迷う場合は薬剤師に相談し、自分に合った継続しやすいものを選びましょう。

JA島根厚生連